

実物鑑定試験

期末考査中に行われる実物鑑定試験に向けて、事前展示が行われました。

実物鑑定試験とは、展示されている植物体や農業資材、器具等の名称や関係する知識等について答える試験です。日頃の実習の成果を発揮できる数少ない機会となります。

この試験の結果をもって、10月25日に岡山県で開催される農業クラブ全国大会 農業鑑定競技への出場権を得ることができます。多くの生徒が、事前展示会場に足を運び、試験勉強に励んでいました。全国大会への切符を手にするのは簡単なことではありませんが、努力した成果は必ず表れると思います。



代議員会

6月20日に平成29年度県学校農業クラブ連盟第2回代議員会が本校で行われました。

県下4校の代議員が集まり、県全体で行う農業クラブ活動について協議しました。今回は、4校合同で臨める新たな取組についての話し合いが行われ、積極的な意見交換ができました。

本校からは3E山本さん、3F林さん、2E松葉さんと道上くんが出席しました。



伏菟野ほたる祭り

和歌山県田辺市伏菟野で開催された「ほたる祭り」に、3E山本さんと平山さん、2E久くんが参加し、屋台販売を行いました。南部高校農業クラブは、ジャム・花を販売しました。

今年は残念ながらほたるの数が少なかったのですが、多くのお客さんが訪れ、屋台やほたるの淡い光を楽しんでいました。



梅雨入り

ようやく梅雨本番といった感じになってきました。農場のほうでもヌマガエルやアマガエルが鳴いているのをよく聞きます。ところで梅雨時期は熱中症に気をつけなければならないということを皆さん知っていましたか？熱中症は真夏の病気というイメージがありますが、実は高温多湿になる梅雨時期にこそ注意が必要なのです。湿度が高いと熱が体外に逃げにくく、発汗量も多くなるためです。それに加え体が熱さに慣れていない時期であることも関係しています。

熱中症対策としては、こまめに水分補給を行うことや、軽い運動をして汗をかき、暑さに体を慣らすなどがあります。

みなさんも雨が降っているから大丈夫と油断しないようにしましょう。



本校中庭で撮影

